

平成 29年 2月 23日  
石川県教育委員会事務局文化財課  
担当者 佐渡 (さど)  
(埋蔵文化財センター駐在)  
内 線 6540  
直 通 229-4477

## 「<sup>くだたま</sup>管玉づくり」体験について

石川県埋蔵文化財センターでは、「管玉づくり」体験を下記のとおり実施します。

### 記

#### 1 趣 旨

管玉は、縄文時代からみられ、弥生時代以降広く用いられた装身具そうしんぐの一つです。古代の技法で管玉をつくる体験を通して、当時の技術や文化に対する理解を深めます。

#### 2 内 容

- ① 滑石の角材を弓錐ゆみぎりで穿孔し、砥石せんこうで研磨して管玉にします。
- ② 体験時間は、約70分です。
- ③ 体験は、1人1日2個です。
- ④ 作品は、当日持ち帰りできます。

3 費 用 体験は無料で、事前申込みも不要です。

4 対 象 小学校3年生以上 (小学3～4年生は保護者と一緒に体験)

5 期 間 平成29年3月4日(土)～3月17日(金)  
受付時間は、9:00～15:30です。

6 場 所 石川県埋蔵文化財センター 体験工房  
金沢市中戸町18番地1

7 実施機関 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター

8 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当  
電話：076-229-4477

く た た ま

# 管玉づくり

期間：3月4日（土）～3月17日（金）

9：00～15：30（体験約70分）

対象：小学校3年生以上（3・4年生は保護者と一緒に体験）

会場：石川県埋蔵文化財センター体験工房

（金沢市中戸町18番地1）電話 076-229-4477



長さ3cmの石材を加工し、管玉を1人2個つくります。



体験無料

予約不要

## 管玉の製作

弥生時代、北陸地方の集落では、緑色の岩石で管玉をつくっていました。小松市ようかいちじかたつかざき八日市地方遺跡や金沢市塚崎遺跡の出土品から管玉の製作工程がわかります。

ホームページ

いしかわの遺跡 を 検索

ご案内



いろ・色・まが玉づくり

3月18日（土）～29日（水）

小学生以上（1～3年は保護者と体験）、4色から選び大きなまが玉をつくります。